

---

[コンフェレンス] **Thursday May 12, 2005 9:00 a.m. • 6:00 p.m.** 2005年5月10日 0:27 Space Security Update

台頭する宇宙安全保障問題: 国際的観点

### EMERGING ISSUES IN SECURITY SPACE: INTERNATIONAL PERSPECTIVES

Conference Organized by Space Policy Institute/Security Policy Studies Program,

Elliott School of International Affairs, George Washington University

Location: Lindner Family Commons, Room 602 /// 1957 E Street NW /// Washington, DC

The theme of this all-day conference will be how U.S. actions and stated intentions related to the national security aspects of space are viewed by other countries, and whether there is a basis for convergence among the perspectives of the United States and other countries with respect to creating a regime for the security uses of

space, and for making all uses of space secure, that is acceptable to all or most spacefaring countries. Speakers will include individuals from Germany, France, the United Kingdom, Canada, and the United States. There is no charge to attend, but advance registration is required since space is limited.

To register for the conference, send an e-mail with your name and organization to [security@gwu.edu](mailto:security@gwu.edu). For more information and the program, please see <http://www.gwu.edu/~spi/body1.html>.

---

[コンフェレンス] **ISCe 2005 May 31 – June 2, 2005 Long Beach, California**

Topics to be addressed on Wednesday, June 1st:

"**Transforming** the Information, Security and Communications Infrastructure"

"The Enabling Factor of **Network-Centric Warfare**"

"**Network-Centric Operations**: The Future Mix of Commercial and **Military Satellite Communications**"

"Future **MILSATCOM** Systems: **WGS, AEHF, MUOS & TSAT**"

"Next-Generation Fixed and Mobile Broadband Terminals and Services"

---

[セミナー] ⇒ 2005年5月26日(木) 14:00-16:00 第8397回 日本計画研究所

経済産業省「技術戦略マップ:20分野」の活用と運営方法等について

[講師] 経済産業省 産業技術環境局 研究開発課長 中村 幸一郎 氏

我が国初となる『技術戦略マップ』を20分野で策定

技術戦略マップの活用方法と運営方針

《詳細・申込みはこちら》⇒ [http://www2.jpi.co.jp/seminar/cgi-bin/data\\_html/1050420105913.html](http://www2.jpi.co.jp/seminar/cgi-bin/data_html/1050420105913.html)

---

[セミナー] ⇒ 2005年5月26日(木) 午前10時~午後5時 PS76670A 原財団

[テーマ] **拡大するLBS(位置情報サービス)ビジネス**

[http://www.ssk21.co.jp/seminar/S\\_05188.html](http://www.ssk21.co.jp/seminar/S_05188.html)

[テーマ / 講師]

<1> 携帯電話からの緊急通報における発信者位置情報通知機能の実現に向けて

総務省 総合通信基盤局 電気通信事業部電気通信技術システム課 安全・信頼性対策係長 古川 易史 氏

<2> KDDIのGPSケータイと位置情報サービス

KDDI(株)モバイルソリューション事業本部モバイルソリューション商品開発本部モバイル2 部長 野村 眞吾 氏

<3> 位置情報利用は拡大する

インクリメントP(株) 新規事業部 部長 野崎 隆志 氏

<4> 欧米におけるLBSと米国GPS政策の最新動向及び日本の準天頂衛星システム(QZSS)

衛星測位システム協議会 事務局長 西口 浩 氏

米国のGPS政策が昨年12月に更新された。より一層の強化策である。欧州連合のガリレオ計画も着々準備されている。我が国の準天頂衛星構想もGIS

#### <5> 位置情報ビジネス、成功のポイント

通信・ITSジャーナリスト 神尾 寿 氏

[会 場] 明治記念館 東京都港区元赤坂2-2-23

[重点講義内容]

等とからめて議論沸騰している。本講演では、これらの最新情報と欧米のLBS利用動向や将来展望を垣間見る。

2005年5月11日 18:45 WIRED NEWS (2005/5/11)

#### 探査機『カッシーニ』、土星の輪の間隙で新衛星を発見

<http://hotwired.goo.ne.jp/news/20050511304.html>

今月になって、土星に新たに12個の衛星が確認されたばかりだが、米航空宇宙局(NASA)は土星を取り巻く複数の輪の間隙に新しい衛星を1個発見したと発表した。探査機『カッシーニ』のカメラが捉えた

新しい衛星『S/2005 S1』は直径わずか7キロほどだという。これで土星のまわりで確認された衛星は計47個となった。

2005年5月11日 18:45 WIRED NEWS (2005/5/11)

#### ハワイの高性能望遠鏡で、土星の衛星12個を新たに発見

<http://hotwired.goo.ne.jp/news/20050511303.html>

これまで土星の衛星は34個が確認されていたが、ハワイにある高性能望遠鏡を使って、新たに12個が発見された。このうち11個は土星の自転と逆の方向に公転していることから、やはり逆行していることが

わかっていた衛星フェーベと同様、宇宙を漂っているうちに土星の引力に引寄せられ、衛星となった可能性が考えられるという。

2005年5月10日 18:00 WIRED NEWS (2005/05/10)

#### 火星に生命の可能性あり——大量のホルムアルデヒド

<http://hotwired.goo.ne.jp/news/20050510304.html>

火星に生命が存在する可能性が高いと考える科学者が増えてきている。その根拠とされるのは、最近、火星の大気中に、7.5時間で分解される物質であるホルムアルデヒドが大量に観測されたことだ。ホ

ルムアルデヒドの元となるメタンが大量に発生しており、その発生源が地表微生物ではないかと考えられるという。

2005年5月10日 18:00 WIRED NEWS (2005/05/10)

#### 土星の衛星フェーベの観測データから太陽系の成立過程を探る

<http://hotwired.goo.ne.jp/news/20050510305.html>

現在確認されている土星の34衛星の1つ、フェーベは、他の33の衛星とは逆方向に公転しており、太陽系外縁部からきて土星引力圏に取込まれたのではないかと考えられてきた。NASAの土星探査機

『カッシーニ』から送られてきたデータを基に、こうした天文学者の見方を裏づける新たな研究結果が発表された。

\*2005.05.10 読売 e

#### シャトル後継機完成4年前倒し、NASA 方針

[ワシントン=笹沢教一] 9日付の米紙ワシントン・ポストは、NASAが、スペースシャトル後継機「有人探査船(CEV)」の完成時期を、4年早め、2010年とする

方針を決めたと報じた。

2005年5月9日 18:50 WIRED NEWS (2005/05/09)

#### ソーラー・セイル宇宙船、NASAの施設でテスト進む

<http://hotwired.goo.ne.jp/news/20050509301.html>

極薄のセール(帆)に太陽から放たれる光子を受けて宇宙空間を航行するソーラ・セイル宇宙船。NASA の世界最大の真空実験室では現在、米企業の開発したソーラ・セイルのテストが行なわれている。

すでに科学的な問題は解決済みとのことで、10 年後には実際の宇宙ミッションに使われる可能性があるという。

2005 年 5 月 12 日 9:16 ジェトロ

### アイダホ州、マイクロン社 引止めに優遇措置 (米国) サンフランシスコ発

アイダホ州の経済は、一時的にハイテク不況の影響を受けたもののその影響は限定的で、現在では堅調に推移している。州議会は州

内で 1 万人以上を雇用しているマイクロン・テクノロジーの操業を維持し、新工場を誘致するため、減税措置の実施を決めた。

2005 年 5 月 11 日 9:20 ジェトロ

### ダイヤモンドの輸出が急増 (インド) ニューデリー発

ダイヤモンドと金宝飾品の輸出が急増している。業界団体は 2006 年度中にはムンバイに国際的なダイヤモンド取引所の設立を目指している。

2005 年 5 月 11 日 9:20 ジェトロ

### 中小国有企業の MBO を解禁 (中国) 北京発

中小規模の国有企業の MBO (Management Buy Out) が解禁された。国務院国有資産監督管理委員会、財政部はこのほど、国有企業の

MBO について定めた初めての規定「企業の国有資産の経営陣への譲渡に関する暫定規定」(以下「規定」)を発表した。

2005 年 5 月 11 日 9:20 ジェトロ

### 動物の個体識別、2008 年 1 月から義務化—消費者への情報開示にも利用可—(米国)シカゴ発

動物の履歴の追跡を可能にする全米動物個体識別システムが導入され、2008 年から施設の登録と個体の識別が、2009 年から動物の移動の報告が義務付けられる。このシステムは動物に発生した病気を

追跡する手段として開発されたが、薬剤の投与履歴や生年月日など消費者向け情報開示にも役立つと期待されている。

2005 年 5 月 11 日 5:33 nikkeibp.jp Mail 朝刊

### 息吹き返すメインフレーム、“恐竜”IBM の復活に慌てるライバルたち

コンピュータ業界で長らく化石扱いされてきた IBM メインフレーム(大型汎用コンピュータ)が息を吹返した。小型サーバ何十台もをつなぎ、複雑になる一方のネットワーク管理に手を焼いたユーザ企業

が、ハードを一括管理できるメインフレームに回帰し始めた。“恐竜”復活で、富士通や NEC などライバルメーカーの動きも慌しく。

2005 年 5 月 10 日 18:00 WIRED NEWS (2005/05/10)

### MIT で『タイムトラベラー会議』開催

<http://hotwired.goo.ne.jp/news/20050510206.html>

『タイムトラベラー会議』が、マサチューセッツ工科大学(MIT)のイースト・キャンパス学生寮で開催された。今年で 2 回目になるこの会議では、未来からの時間旅行者を、指定時間に特定場所に招き寄せよう

という公開イベントを実施。物理学教授たちの愉快的講演なども呼び物になっている。

2005 年 5 月 10 日 18:00 WIRED NEWS (2005/05/10)

### 失明患者を救う人工網膜、数年以内に商用化の可能性も

<http://hotwired.goo.ne.jp/news/20050510301.html>

網膜上の光受容体の損傷により失明した患者を救う人工網膜の開発が進められている。ビデオカメラでとらえた映像を患者の網膜につ

ながれた電極に送るこの装置は、これまでに被験者 6 人に埋込まれ、全員が光や物の動きを感じるまでに視力回復させた。順調に進めば、

3年以内に商業生産される可能性もある。

---

2005年5月9日 18:50 WIRED NEWS (2005/05/09)

### 視覚障害者向け支援技術の現状(上)

<http://hotwired.goo.ne.jp/news/20050509307.html>

各種機器の小型化やデジタル化が進み、目が不自由な人にはかえって操作しづらいものが増えている。そうした現状を打開するため、『スタートレック』で全盲の中尉を演じたレバー・バートン氏も一役買った。

て、身の周りのさまざまな機器類と情報をやり取りする手段を低コストで視覚障害者に提供できる製品の開発を目指す事業が立上げられた。

---

2005年5月10日 18:00 WIRED NEWS (2005/05/10)

### 視覚障害者向け支援技術の現状(下)

<http://hotwired.goo.ne.jp/news/20050510302.html>

視覚障害者の視覚を補助する製品で最先端と言えるのは、高解像度テレビが2台ついたような『JORDY』と呼ばれるゴーグルで、見えるものの色、コントラスト、拡大率を制御する機能を持つ。米(NASA)で

は、こうした技術を月や火星へのミッションに応用し、船外作業に役立つウェアラブルなワイヤレス・コンピュータを開発したいと考えている。

---

2005年5月10日 18:00 WIRED NEWS (2005/05/10)

### ナノ利用の電界放出ディスプレイ、試作品を公開

<http://hotwired.goo.ne.jp/news/20050510303.html>

米モトローラ社は、カーボンナノチューブを利用した電界放出ディスプレイ(FED)の試作品を発表した。厚さ3.3ミリという薄さで、ブラウン

管並みの画質を実現したという。

---

2005年5月9日 18:50 WIRED NEWS (2005/05/09)

### 渋滞解消の切り札？ 通行車を活用する交通情報システム

<http://hotwired.goo.ne.jp/news/20050509306.html>

米国で、自動車にGPS機器と携帯型コンピュータを搭載し、交通情報を集めるシステムの試験が行なわれている。機器を搭載した各車両の位置や速度といった情報をリアルタイムにサーバに集約し、渋

滞などの交通情報を把握する。各車両はサーバ上の交通情報を受信し、ドライバに最適なルートを音声でガイドする仕組み。

---

2005年5月9日 20:00 【人民日報ヘッドライン】 01013号

### 【経済】◇国有企業25社が幹部を公募 経営トップの募集も

国務院の国有資産監督管理委員会はこのほど、同委が管轄する中央企業(中央政府直属の国有企業)25社の経営層を国内・海外

向けに公募することを決定した。今回は初の試みとして、2社の経営トップも公募される。

---

2005年5月9日 9:24 ジェトロ

### 共同資源開発の推進を確認ー胡中国主席が公式訪問ー(フィリピン)マニラ発

中国の胡錦濤国家主席が4月26～28日、国交樹立30周年を記念してフィリピンを公式訪問した。首脳会談では、双方にとって喫緊の

課題である資源開発を推進していくことを確認し、インフラ整備や鉱山開発のための融資協定を締結した。

【編注】資源・エネルギーの長期間問題解決の戦略的布石を打っているのでしょう。

---

2005年5月11日 0:32 AIA dailyLead

宇宙旅行は金持ちの関心を引き、経済を上向きにするかもしれない

### Space tourism attracts interest of wealthy, may boost economy

Thousands of wealthy people are interested in spending \$200,000 to tour space, Florida Today reports. If it takes off, the space tourism industry could add millions to the economy and create thousands of

NASA jobs. The Florida Space Authority has commissioned a study on building a private space port and attracting companies interested in catering to space tourists. Florida Today (Melbourne) (5/8)

2005 年 5 月 12 日 1:00 May 11, 2005- AIA dailyLead

写真は火星探査機マーズポーラランダが失われた位置を示している

### Photographs indicate location of lost Mars Polar Lander

New photographs may help scientists locate the lost Mars Polar Lander, the New York Times reports. The Mars Global Surveyor took photographs that show a white dot, which is presumably the lander.

The \$165 million spacecraft disappeared in 1999. The New York Times (5/10)

2005 年 5 月 10 日 1:17 May 9, 2005 - AIA dailyLead

NASA グリフィン長官は 2010 年までに新しい宇宙機 CEV を打上げたいと望む

### NASA's Griffin wants to launch new spacecraft by 2010

NASA Administrator Michael D. Griffin is speeding up the timetable for building a new spaceship that would replace the space shuttle, the Washington Post reports. He wants to launch the new spacecraft by

the end of 2010, four years earlier than planned. The Washington Post (5/9)

2005 年 5 月 10 日 1:17 May 9, 2005 - AIA dailyLead

将来の戦争では無人機が大きな役割を果たすと期待されている

### Unmanned spy planes expected to have large role in future wars

The unmanned Global Hawk spy plane has helped U.S. forces in Afghanistan discover enemy camps, the Washington Times reports. During the next two decades, unmanned planes will take a prominent

role in warfare. The Pentagon will spend \$25 billion by 2012 to develop more unmanned systems. The Washington Post (free registration) (5/9)

2005 年 5 月 11 日 11:27 SpaceWar Express - May 11, 2005

**MILPLEX \*\*MILTECH & MILBIZ\*\***

ロッキードマーチンはジェネラル・アトミックスに DARPA レーザ計画のウェポン・システム・インテグレータに選ばれる

### - Lockheed Martin Chosen As Weapon System Integrator For DARPA Laser Program

<http://www.spacewar.com/news/2005/milplex-051105-1125-00.html>

Sunnyvale CA (SPX) May 11, 2005 - Lockheed Martin stated it had been selected by General Atomics as weapon system integrator for the High Energy Liquid Laser Area Defense System (HELLADS).

UDI 株主は BAE システムズとの合併を承認

### - UDI Stockholders Approve Merger Agreement With BAE Systems

<http://www.spacewar.com/news/2005/milplex-051105-1125-26.html>

無線のポイント・ツー・ポイントのセキュリティ用途の新しいレイヤ3 IP エンクリプタ(暗号化器)

### - New Layer 3 IP Encryptor For Wireless Point-to-Point Security Apps

<http://www.spacewar.com/news/2005/milplex-051105-1125-39.html>

独自のモジュラ・ファイアリング・システムが戦闘実証済の iROBOT PackBOT EOD に組み込まれた

### - Unique Modular Firing System Fitted Into Combat-Proven iRobot PackBot EOD

<http://www.spacewar.com/news/2005/milplex-051105-1126-05.html>

**\*\*AIR & SPACE\*\***

オービタルは米空軍に2機の空中発射無人機「ラプター」を提供する予定

**- Orbital To Provide USAF With Two Air-Launched "Raptor" Vehicles**

<http://www.spacewar.com/news/2005/milplex-051105-1126-18.html>

Dulles VA (SPX) May 11, 2005 - Orbital Sciences was recently awarded a launch services contract by the U.S. Air Force involving

two new small launch vehicles to serve the U.S. military's need for responsive space launch capabilities, the company stated today.

ManTech 社は米陸軍の宇宙技術応用に関する2つのオーダを獲得

**- ManTech Awarded Two Task Orders For US Army Space Tech Apps**

<http://www.spacewar.com/news/2005/milplex-051105-1126-44.html>

SAIC 社は米空軍のミッションプランニングシステムの契約を獲得

**- SAIC Awarded Air Force Mission Planning System**

<http://www.spacewar.com/news/2005/milplex-051105-1124-47.html>

Shaw 社は米空軍 第45宇宙飛行団を支援する契約を獲得

**- Shaw Wins Contract To Support USAF's 45th Space Wing**

<http://www.spacewar.com/news/2005/milplex-051105-1125-52.html>

BAE システムズの RAD750 コンピュータは空軍の実験衛星を支援

**- BAE SYSTEMS' RAD750 Computers Support Air Force Experiment Satellite**

<http://www.spacewar.com/news/2005/milplex-051105-1126-31.html>

2005年5月11日 3:38 Space Systems FC

GOES-N 打上げ日程変更

**GOES-N LAUNCH RESCHEDULED**

CAPE CANAVERAL AIR FORCE STATION, Fla. - The launch of the first of three next-generation Geostationary Operational

Environmental Satellites (GOES-N) for the National Oceanic and Atmospheric Administration and NASA aboard a Delta ...

<http://emarketaalerts.forecast1.com/mic/eabstract.cfm?recno=115206>

ロシアのソユーズは METOP-A 気象衛星を打上げ予定

**RUSSIAN SOYUZ TO LAUNCH METOP-A METEOROLOGICAL SATELLITE**

PARIS - The Russian Federal Space Agency will support the launch of the European meteorological satellite Metop-A. The satellite is

scheduled to be launched by a Russian Soyuz rocket from the Baikonur Cosmodrome in April 2006.

<http://emarketaalerts.forecast1.com/mic/eabstract.cfm?recno=115200>

NASA はソーラ磁気環境計測計画の計測器を選定

**NASA SELECTS INSTRUMENT SUITE TEAM FOR SOLAR TERRESTRIAL PROBE PROGRAM**

GREENBELT, Md. - NASA has chosen the Magnetospheric MultiScale (MMS) Instrument Suite team led by Dr. James L. Burch

of Southwest Research Institute (SRI), San Antonio, to work with the Goddard Space Flight Center (GSFC) MMS ...

<http://emarketaalerts.forecast1.com/mic/eabstract.cfm?recno=115213>

NASA は CSC 社をシェアド・サービス・センタに関連して選定

**NASA SELECTS CSC FOR SHARED SERVICES CENTER**

WASHINGTON - NASA recently announced the selection of Computer Sciences Corporation (CSC) of Falls Church, Va., as the

prime contractor to support the NASA Shared Services Center (NSSC). CSC selected the Stennis Space Center, ...

<http://emarketaalerts.forecast1.com/mic/eabstract.cfm?recno=115193>

ATK 社と NASA は最初のソーラセイル推進系のテストに成功

## ATK AND NASA SUCCESSFULLY TEST FIRST SOLAR SAIL PROPULSION SYSTEM

MINNEAPOLIS - Alliant Techsystems (ATK) and NASA have successfully tested the functional deployment and attitude control of

an ultra-lightweight, high-performing solar sail propulsion system. This was the first in a series of ...

<http://emarketalerts.forecast1.com/mic/eabstract.cfm?recno=115138>

エアロジェット社は FSCV 将来宇宙輸送ビークルのホール推進系開発の契約を獲得

## AEROJET WINS CONTRACT TO DEVELOP PROPULSION SYSTEM FOR FUTURE SPACE CARGO VEHICLES

SACRAMENTO, Calif. - NASA's Exploration Systems Mission Directorate has awarded Aerojet a multiyear contract to design, build,

test, and deliver a 600kW Hall Thruster electric propulsion system to power future cargo transport ...

<http://emarketalerts.forecast1.com/mic/eabstract.cfm?recno=115185>

オービタル社は空軍の RLV 即応打上げビークルの契約を獲得

## ORBITAL AWARDED CONTRACT BY U.S. AIR FORCE TO PROVIDE RESPONSIVE LAUNCH VEHICLES

DULLES, Va. - The U.S. Air Force recently awarded Orbital Sciences Corporation a launch services contract involving two new small

launch vehicles to serve the U.S. military's need for responsive space launch capabilities. Orbital ...

<http://emarketalerts.forecast1.com/mic/eabstract.cfm?recno=115187>

衛星の脅威についての面白い見解

## INTERESTING TAKE ON THE SATELLITE THREAT

WASHINGTON - Dr. Loren B. Thompson, Chief Operating Officer of the Lexington Institute, published a paper on what he calls "The real threat to America's Spy Satellites." The Pentagon's space-based reconnaissance assets are not at ...

<http://emarketalerts.forecast1.com/mic/eabstract.cfm?recno=115147>

---

2005 年 5 月 10 日 12:20 Webmonkey Mail(vol.544) Hotwired

2005 年 4 月 25 日～5 月 1 日にアクセスの多かった記事のトップ 5 「Wired News」記事の中から

1 位 アップル社の最新 OS『タイガー』、フライング出荷

<http://hotwired.goo.ne.jp/news/business/story/20050425101.html>

2 位 スカイダイブしながら『ニンテンドーDS』ワイヤレス対戦

<http://hotwired.goo.ne.jp/news/culture/story/20050427201.html>

3 位 発売直前の『Tiger』を体験レビュー

<http://hotwired.goo.ne.jp/news/technology/story/20050428303.html>

4 位 UCLA で常温核融合成功、ただし発生エネルギーは少量

<http://hotwired.goo.ne.jp/news/technology/story/20050428302.html>

5 位 音楽違法交換に「制裁」を加える新種ウイルス

<http://hotwired.goo.ne.jp/news/technology/story/20050425302.html>

---

2005 年 5 月 12 日 1:00 May 11, 2005- AIA dailyLead

### SmartQuote

「今日、世の終りが来るなどと、うろたえることはない、オーストラリアは、もう明日になっているさ」(冗談)

**"Don't worry about the world coming to an end today. It is already tomorrow in Australia."**

--Charles M. Schulz, 漫画 ピーナッツの作者 creator of the "Peanuts" comic strip

---

2005 年 5 月 11 日 0:32 AIA dailyLead

「会社というのは、その会社が抱え、養っている人とほとんど同じものにすぎない」

**"A company is only as good as the people it keeps."**

--Mary Kay Ash, メアリケイ化粧品の創業者 founder of Mary Kay Cosmetics

-----  
2005年5月10日 1:17 May 9, 2005 - AIA dailyLead

「主たるビジネスは遠くにぼんやりと存在するものを見ることでなく、近くにはっきりとあることを行なうことである」

**"The main business is not to see what lies dimly at a distance, but to do what lies clearly at hand."**

--Thomas Carlyle, historian and sociological writer

-----  
[国際関係・一般]

-----  
イージス艦物語(1)＝「国を守る」米国に挑んだ不屈の精神

産経新聞 05年05月10日 朝刊 4面 5段 写 1487

-----  
ミサイル防衛の迎撃手続き法案 民主党要求で修正へ

産経新聞 05年05月10日 朝刊 5面 2段 1495

-----  
[宇宙・航空・科学]

-----  
米国、シヤトル後継機の開発前倒し

フジサンケイビジネスアイ 05年05月10日 朝刊 15面 3段 1767

-----  
地磁気の逆転解明の夢 N極が南でS極が北に

高性能計算機で進む研究

東京新聞 05年05月10日 朝刊 21面 5段 写 1667

-----  
宇宙航空研究開発機構 地球観測センタ施設一般公開

産経新聞 05年05月09日 朝刊 13面 1段 1823

-----  
データ室から＝安全対策に腐心 船外活動の主担当者

野口さん重要任務に

東京新聞 05年05月09日 朝刊 4面 3段 図 1951

-----  
中国、「宇宙強国」へ布石 大型ロケット打上げ目的

第4の発射基地建設へ

読売新聞 05年05月08日 朝刊 6面 4段 1197

-----  
Wonder in life＝日本の国民食、ラーメン

こってり味?ご搭乗 宇宙の技術 地上の星に

朝日新聞 05年05月08日 朝刊 201面 5段 写図 1100

-----  
[宇宙利用・宇宙からの観測・宇宙環境利用・宇宙実験]

-----  
北海道赤平市 無重力実験塔お目見え まるで宇宙ロケット



---

[防災・環境・資源・エネルギー]

---

[技術・産業]

---

CBC 電磁波シールド・光学薄膜加工  
製造子会社を統合 製販一体化図る

化学工業日報 05年05月10日 朝刊 10面 5段 0371

---

高性能デバイス 医療機器向けで攻勢  
アナログ・デバイセズ テキサス・インスツルメンツ

化学工業日報 05年05月10日 朝刊 9面 4段 0359

---

エー・アンド・デイが次期輸送機用 防衛庁から  
強度試験装置を受注

日刊工業新聞 05年05月10日 朝刊 7面 1段 0057

---

米ケイデンスデザインシステムズ社 半導体設計の初期工程向け

電波新聞 05年05月10日 朝刊 5面 2段 図 0272

---

検証ツール発売 フォーマル解析を実現

電波新聞 05年05月10日 朝刊 5面 2段 図 0272

---

DXアンテナ 映像機器の品揃え大幅強化  
「ブロードテック」ブランド 7機種を続々投入

電波新聞 05年05月10日 朝刊 13面 4段 写 0307

---

キヤノン・富士通など 化学物質管理の共通指針  
試験運用を開始

日刊工業新聞 05年05月09日 朝刊 1面 4段 0002

---

シールドテクス 無機系の複合金属シリコーン  
電磁波シールド剤発売

電波新聞 05年05月09日 朝刊 5面 2段 0195

---

米アナログ・デバイセズ社 デュアルチャンネル  
I/Qデモジュレータと位相シフター1チップ化

電波新聞 05年05月09日 朝刊 5面 2段 写 0192

---

東芝 地上・BS・110度CS  
デジタルハイビジョン液晶テレビ 3機種発売

**工場ルポ＝大陽日酸 プラント・エンジニアリングセンタ  
先端産業の発展支える**

化学工業日報 05年05月09日 朝刊 2面 5段 写 0253

---

**車両電子化の光と影 整備専業・用品業者は悲鳴  
ITS業界は熱い視線**

日刊自動車新聞 05年05月09日 朝刊 2面 4段 写 0365

---

**トヨタ自動車 ETCの新型車載器発売 アンテナを小型化**

中国新聞 05年05月07日 朝刊 10面 1段 写 0983

---

**[通信・放送・IT]**

---

**富士通 第四世代携帯電話向け 基地局装置を開発  
中核部分に超電導材料**

日経産業新聞(日経テレコン21) 05年05月09日 朝刊 8面 4段写図 2284

---

**[経営・人]**

---

**時事通信調査 上場企業 今期、3割が増配方針  
M&A防衛の狙いも**

フジサンケイビジネスアイ 05年05月10日 朝刊 4面 3段 1715

---

**住友ベークライト 収益強化策に拍車 医療機器輸出を拡大  
06年度部門売上高70億へ**

化学工業日報 05年05月10日 朝刊 3面 5段 0326

---

**デュポンセーフティリソースアジアパシフィック社長  
ロジャー・ムーア氏に聞く 労働安全は管理**

日刊工業新聞 05年05月10日 朝刊 13面 5段 写 0108

---

**サロン＝新田義孝 技術の進歩と安全性**

東京新聞 05年05月10日 朝刊 21面 3段 写 1668

---

**スキャナー＝日航 兼子勲会長月内退任 安全優先を模索 指揮系統混乱に批判**

読売新聞 05年05月10日 朝刊 3面 6段 写図 1058

**JAL兼子勲会長辞任 顧問就任で“院政” 人員削減は3割増 安全重視経営に「？」**

毎日新聞 05年05月10日 朝刊 9面 7段 写 1225

**JAL、兼子勲会長の退任発表 任期途中で常任顧問に**

日経産業新聞(日経テレコン21) 05年05月10日 朝刊 23面 3段写 2037

**JAL新体制 苦難の離陸 トラブル後絶たず／業績も低迷 信頼回復へ壁厚く**

日本経済新聞 05年05月10日 朝刊 3面 5段 写図表 1286

---

**東京工業大学の蟹江憲史助教授ら 温暖化ガス、日本8割削減必要**

日本経済新聞 05年05月09日 朝刊 21面 1段 1660

---

**システム開発のクロムサイズ 寺田崇副社長に聞く**

**地上デジタル放送用小型平面アンテナ開発**

電波新聞 05年05月09日 朝刊 4面 3段 写 0182

---

**エミレーツ航空 リチャード・ヴォーン副社長会見**

**東アジア路線を拡大 日本向け拡充検討**

日経産業新聞(日経テレコン21) 05年05月09日 朝刊 19面 3段写 2377

---

**WOWOW思惑錯綜 第2のニッポン放送！？**

**特定筋の買い手口突出 M&Aも**

株式新聞 05年05月09日 朝刊 2面 3段 図 0792

---

**そこが知りたい＝米リパティメディア会長**

**ジョン・マローン氏 日本の放送業界先行きは？**

日本経済新聞 05年05月08日 朝刊 5面 5段 写 1514

---

**スペースシャトル、再び宇宙へ 野口聡一さん**

**が挑む船外活動は3度**

日本経済新聞 05年05月08日 朝刊 29面 5段 写図表 1554

---

**時代の肖像＝基地構想掲げ20年の北海道大樹町長**

**伏見悦夫さん 宇宙に近づきましたか**

北海道新聞 05年05月08日 朝刊 3面 5段 写 2156

---

**214社景気アンケート 「緩やかに回復」大幅増**

**減速感弱まる 買収防衛6割が検討**

中日新聞 05年05月07日 朝刊 10面 6段 図表 0939

---

**[航空輸送・エアライン]**

---

**成田空港 ゴールデンウィーク帰国ピーク**

産経新聞 05年05月08日 朝刊 25面 1段 1754

---

**インサイド＝新千歳－ホノルル チャーター便苦戦**

**定期便再開に暗雲 安い成田経由 ケアンズ競合**

北海道新聞 05年05月07日 朝刊 11面 6段 写 0869

---

## エンブラエル サウジアラビア航空から中型15機を受注

日経産業新聞(日経テレコン21) 05年05月10日 朝刊 2面 1段 1891

---

[旧聞] 2005年4月22日 「人民網日本語版」

### 月面探査衛星「嫦娥1号」、年内に試作機製作へ

月面探査衛星「嫦娥1号」打上げに向けた衛星開発事業は、年内にも試作機製作の段階に入る見込み。21日に開催された「東方紅1号」(中国初の人工衛星)打上げ成功35周年の記念座談会で明らかにされた。

月面探査事業は、「兩弾一星」(原爆、水爆、人工衛星の開発)プロジェクト、「神舟5号」による有人宇宙飛行に続く、中国宇宙開発史上3番目の記念碑的プロジェクト。

中国は過去35年間、独自研究開発により、衛星約60基、宇宙船

「神舟」シリーズ5機の打上げに成功。現在、軌道運行している使用中衛星は12基。35年間の発展を経て、中国宇宙航空事業は帰還型リモセン、通信放送、気象、観測・技術試験、地球資源探査、航行測位の各衛星6種、宇宙船「神舟」シリーズを開発。運行軌道も低・中・高軌道すべてをカバー。(編集KS)

---

[新刊広告] 月刊誌「軍事研究」2005年6月号

絶賛好評発売中。本号は特集「急成長アジアの核・通常兵器パワー」。急成長するアジア各国の軍事情勢はこれ1冊で完全理解。特に「アジア海軍の主力戦闘艦」では世界でも数少ない空母保有国で

あるインド、タイの状況のほか、各国が保有する主力艦や装備状況から海軍力を徹底解説。今すぐ書店へ。定価930円。☆多田智彦☆



---

5/4/2005 # 292 France in Space a weekly synthesis of French space activities based on French press.

It is provided by the CNES office in Washington D.C.. Contact: france-in-space@ambafrance-us.org

\*\*\*\*\*INDEX\*\*\*\*\*

- 1: CNESとDGAは電子情報収集衛星に共同出資予定 **CNES AND DGA TO CO-FUND ELINT DEMONSTRATION SATELLITE**
- 2: インマルサットI-4 F1は軌道上テスト成功 **SUCCESSFUL IN-ORBIT TESTS OF INMARSAT I-4 F1**
- 3: エアネットプロジェクトは空港の車両に衛星を使う予定 **AIRNET PROJECT TO USE SATELLITES FOR AIRPORT VEHICLES TRACKING**
- 4: 海洋のカラー画像は気候の変化をよく理解する助けに **OCEAN COLOUR IMAGERY HELPS BETTER UNDERSTANDING OF CLIMATE CHANGE**
- 5: 宇宙パワー技術に関する欧州の会議 **EUROPEAN CONFERENCE ON SPACE POWER TECHNOLOGIES**
- 6: 要約 **IN BRIEF**

- 1: CNESとDGAは電子情報収集衛星に共同出資予定

**- 1: CNES AND DGA TO CO-FUND ELINT DEMONSTRATION SATELLITE**

The French Space Agency CNES and the French Defense procurement agency DGA have agreed to jointly fund the demonstration eavesdropping satellite system called Elint, to be launched in late 2008 or early 2009. The project is worth about 150

million euros (195 million dollars) and a contractor is to be selected this summer. Three candidates are currently bidding to build up to **three small satellites** to monitor radar communications from low-Earth orbit: EADS Astrium, Alcatel Space and Safran's Sagem

division. The Elint project will provide an operational eavesdropping capability, which DGA has stated as a priority, and will benefit from CNES ongoing efforts to develop in orbit formation flight expertise.

Elint will be the fifth French satellite system. All of them are based on **small-satellites** designs: the S80-T satellite (launched in 1992), the Cerise satellite (1995), the Clementine demonstrator (1999) and finally the **four-satellite Essaim** system (2004). During the “Military Space: Questions in Europe” conference in Paris on April 27, French

- 2: インマルサット I-4 F1 は軌道上テスト成功

#### - 2: SUCCESSFUL IN-ORBIT TESTS OF INMARSAT I-4 F1

The EADS Astrium Inmarsat I-4 F1 satellite has successfully completed in-orbit tests following its launch on March 11. The Inmarsat team in London, supported by engineers from EADS Astrium, took control and started operating the spacecraft, which reached geosynchronous orbit on March 22 after two apogee and two perigee burns. After the deployment of its wingspan solar array and antenna reflector, Inmarsat I-4 F1 acquired nominally on-station attitude and started using successfully its plasma propulsion system,

- 3: エアネットプロジェクトは空港の車両に衛星を使う予定

#### - 3: AIRNET PROJECT TO USE SATELLITES FOR AIRPORT VEHICLES TRACKING

Funded by the European Commission as part of the Sixth R&D Framework Programme, the Airnet project, which kicked off in early 2004, aims at developing a system for identification, tracking and management of airport vehicles. To achieve this goal, this system will use the European Geostationary Navigation Overlay System (EGNOS - cf. France in Space 288 article 3), which allows to locate vehicles to within five meters around the airport at a remarkable low fixed cost. Wireless networks such as WiFi and TETRA will then be

-4: 海洋のカラー画像は気候の変化をよく理解する助けに

#### - 4: OCEAN COLOUR IMAGERY HELPS BETTER UNDERSTANDING OF CLIMATE CHANGE

Microscopic algae – phytoplankton- play a key role in the oceans taking up CO2 from the atmosphere, attenuating the effect of human-induced greenhouse gases. The algae are therefore one of the parameters plugged into models used to study climate changes. Satellite imagery, processed in a certain way, can estimate chlorophyll concentration which is a good indicator of the quantity of phytoplankton in surface waters. Dedicated ocean colour sensors are used onboard satellites since 1978, but recent sensors such as MODIS

- 5: 宇宙パワー技術に関する欧州の会議

#### - 5: EUROPEAN CONFERENCE ON SPACE POWER TECHNOLOGIES

The Seventh European Space Power Conference (ESPC) is currently taking place in Stresa, Italy. Organized by the European Space Agency

Air Force Colonel Yves Blin, who heads the space office at the French Joint military staff, said: “We expect Elint to deliver operationally useful data. It will be used as more than just an experiment”. French Defense Minister Michèle Alliot-Marie, in an April 26 press briefing announcing CNES’ six year budget, said Elint will allow CNES “to significantly enlarge its field of activity toward new technologies”. [Space News 05/02/2005]

developed by Snecma Moteurs. The spacecraft will now need three more months to be moved from its test location to its operational station. Complemented by two other similar satellites, it will enable Inmarsat to provide new capacity for existing services and for the forthcoming **Broadband Global Area Network (BGAN)**, which will deliver voice and high-speed data connectivity to mobile users. [EADS Astrium 05/03/2005]

used for communication between vehicles and the ground control system. The Airnet project is based on a close partnership between Portugal airports, a Portuguese communications research laboratory, and two French start-ups: Intuilab, which designs human/machines interfaces and M3Systems which models and designs information systems. A first prototype of the system will be tested at Porto airport in 2006. [CNES Mag – March 2005]

(NASA), MERIS (ESA) and Parasol (CNES) will provide more valuable information in the future. In parallel, French Climate and Environmental Science Laboratory (LSCE) has developed a new method for analysing ocean colour imagery, capable of detecting the main species of ocean phytoplankton. This is a major step forward in observing the ocean colour and will help validating more recent climate change models. [CNES Mag March 2005]

(ESA) in cooperation with Galileo Avionica, a subsidiary of Finmeccanica, the conference gathers several scientists from industrial,

academic and research communities to work on all aspects of [electrical power for space applications](#). The topics covered include power systems, photovoltaic power generation, energy storage, power conditioning and distribution, high-voltage conversion and related

- 6: 要約

- 6: IN BRIEF

Spanish National Aerospace Technology Institute (INTA) has agreed to participate in France's [Pleiades dual-use submetric optical imaging system](#), to be launched in 2008-2009 by French space agency CNES. INTA will supply a dedicated ground segment for Spain, which is staking a 3% stake in [Pleiades](#). [Aviation Week & Space Technology 04/11/2005]

The French Defense Ministry Michèle Alliot-Marie has sent letters to 11 European nations inviting for joint studies to harmonize Europe's next generation [optical](#), [radar](#) and [hyperspectral](#) reconnaissance satellites. The main goal of this study is to create an efficient and

design technology. The conference aims in particular at identifying new space power systems useful for future Science and Exploration missions. [ESA 05/02/2005]

affordable joint ground network aimed at linking French, German and Italian reconnaissance spacecrafts to enter in service in the next couple of years. [Space News 05/02/2005]

Following the first "Women International Space Simulation for Exploration" campaign, jointly led by CNES, ESA (European Space Agency), CSA (Canadian Space Agency) and NASA (National Aeronautics & Space Administration), which is currently underway at Rangueil hospital in Toulouse, 12 volunteers are needed for the second campaign which will take place from September to December 2005. More information is available at <http://spaceflight.esa.int/wise>

---

Astroexpo Top Weekly News from 5/2/2005 to 5/6/2005

<http://www.astroexpo.com/News/TopNews.asp>

## Business News

国防省契約 要約

[5/6/2005 - DoD Contract Summaries \(May 2 - May 6\)](#)

### AIR FORCE

Battelle, Columbus, Ohio, and The Boeing Co., Saint Louis, Mo., is being awarded a \$60,000,000 indefinite delivery/indefinite quantity contract to provide engineering and technical expertise to support the National Air and Space Intelligence Center (NASIC). Specifically, this effort will support NASIC in assessing current, development - ...

GD は 2.75inch ロケットの製造で\$900M の契約を獲得

[5/6/2005 - General Dynamics Awarded \\$900 Million Contract for Production of 2.75-Inch Rockets.](#)

May 5, 2005, CHARLOTTE, N.C. – General Dynamics Armament and Technical Products, a business unit of General Dynamics (NYSE: GD), was awarded a five-year indefinite delivery, indefinite quantity contract with an estimated value of \$900 million from the U.S. Army Aviation and Missile Command, Redstone Arsenal, Ala., for the production of 2.75-inch Hy - ...

ロッキードマーチンはウェポン・システム・インテグレータに選定される

[5/6/2005 - Lockheed Martin Chosen as Weapon System Integrator](#)

SUNNYVALE, CALIF., May 5, 2005 - Lockheed Martin (NYSE:LMT) said today it had been selected by General Atomics as weapon system integrator for the High Energy Liquid Laser Area Defense System (HELLADS). General Atomics' Photonics Division is under contract to the Defense Advanced Research Projects Agency (DARPA) to develop and demonstrate the I - ...

ボーイングは NASIC 米国航空宇宙インテリジェンス・センタのエンジニアリングと技術検討で\$60M の契約

[5/4/2005 - Boeing Awarded a \\$60,000,000 Contract to Provide Engineering and Technical Expertise to Support the National Air and Space Intelligence Center \(NASIC\)](#)

Boeing awarded a \$60,000,000 contract to provide engineering and technical expertise to support the National Air and Space Intelligence Center (NASIC) Monday, May 2, 2005 - Battelle, Columbus, Ohio, and The Boeing Co., Saint Louis, Mo., is being awarded a \$60,000,000 indefinite delivery/indefinite quantity contract to provide engineering and tec - ...

デジタル TV への安全な移行: テレノールはノールウェイにデジタル地上 TV ネットワークを建設を希望

#### **5/4/2005 - Safe Transition to Digital TV: Telnor Wants to Build Digital Terrestrial TV Network in Norway**

Fornebu, May 2, 2005 - Telenor Broadcast has today reported an interest to the Ministry of Transport and Communications in building and operating a digital terrestrial TV network in Norway. The Telenor subsidiary Norkring currently owns and operates the national analogue terrestrial TV and radio network and wants to deliver the same services digital - ...

ハイブリッド衛星/地上放送に関してモバイル衛星ベンチャの新しい特許が成立

#### **5/3/2005 - Mobile Satellite Ventures' New Patent Awarded For Hybrid Satellite-Terrestrial Service**

Growing Breadth and Depth of MSV Hybrid System Patent Portfolio Unparalleled Reston, Va., May 2, 2005 - Mobile Satellite Ventures (MSV) announced today that it had been awarded its 5th hybrid satellite-terrestrial system patent, covering 34 claims. The award of this patent brings the total number of awarded claims for MSV originated ancillary ter - ...

SpaceX、米空軍より Falcon I で \$100M の契約獲得

#### **5/3/2005 - SpaceX Awarded \$100 Million Contract From U.S. Air Force for Falcon I**

EL SEGUNDO, Calif., May 2, 2005 - /PRNewswire/ - Space Exploration Technologies Corporation (SpaceX) has been awarded a \$100 million IDIQ contract by the U.S. Air Force/Space and Missile Systems Center (SMC Detachment 12) for Responsive Small Spacelift (RSS) launch services. The purpose of this contract will be to provide low cost orbital launch v - ...

## **International Space News**

ロシア宇宙庁は欧州気象衛星を打上げる予定

#### **5/6/2005 - Russian Space Agency to Launch European Meteorological Satellite**

May 5, 2005 - The Federal Space Agency has announced that it will support the launch of the European meteorological satellite Metop-A. The satellite is scheduled to be launched by a Russian Soyuz rocket from Baikonur in April 2006. "The Metop satellite has been procured under a cooperation agreement between ESA and the European Organisation for - ...

ロシアはブラジルを支援し打上げ射場を再建設する予定

#### **5/6/2005 - Russia Will Help Brazil to Reconstruct a Launch Site**

MOSCOW, May 5, 2005 - /RIA Novosti/ - Roscosmos experts will provide assistance to Brazil in reconstruction of a launch site at Alcantara space center, says Roscosmos press release obtained by RIA Novosti on Thursday. According to the document, during the visit of Roscosmos delegation to Brazil, deputy director of the Russian Federal Space Agency - ...

AIA ダグラス会長: 航空の研究開発レポートは議会に対して目覚ましになるべき

#### **5/6/2005 - Douglass: R&D Report Should be a Wake-Up Call to Congress**

Arlington, Va. - May 5, 2005 - A comprehensive report on U.S. aeronautics research and development is a stark signal that elected officials must invest more money in technical advancements, AIA President and CEO John Douglass said. The alternative is conceding dominance in aerospace to Europe and the rest of the world, a choice the - ...

日本の宇宙庁 JAXA は厳しい予算危機に

#### **5/6/2005 - Japanese Space Agency in Severe Budget Crisis**

Apr. 29, 2005 - /FSRI/ - Less than one month after announcing an ambitious plan to send Japan's first astronauts into orbit and set up a base on the moon, the head of Japan's space agency said Wednesday that budget cuts are pushing the program to near collapse. "If the present rates of decline continue, the space program will collapse," said Keiji - ...

ESA は Reiter の宇宙飛行にロシア宇宙庁に 30M Euro を支払う予定

#### **5/5/2005 - ESA to Pay Roskosmos 30 Mln Euros for Reiter's Space Voyage**

WASHINGTON, May 4, 2005 - /Itar-Tass/ - European astronaut Thomas Reiter will go up to the International Space Station this summer under a 30-million-euro contract between Russia's Roskosmos and European space agencies, Space News weekly reported citing its sources in ESA. The contract has been approved by NASA, which will carry Reiter to and f - ...

ロシアは 2006 年の宇宙ステーションへの有人飛行は無料を止める

#### 5/5/2005 - Russia to Stop Free Manned Flights to Space Station in 2006

MOSCOW, May 4, 2005 - /RIA Novosti / - In 2006, Russia will stop delivering NASA crews to the International Space Station free of charge, said Alexei Krasnov, chief of the Russian Space Agency's manned mission programs. "We will take Russian crewmembers to the ISS in Soyuz spaceships," a daily business newspaper, Biznes, quotes him as saying. - ...

中国は 2006 年に Space Lab 宇宙実験室を打上げ予定

#### 5/4/2005 - China to Launch Space Lab Next Year

Apr. 29, 2005 - The Chinese Academy of Sciences revealed that China's groundbreaking educational tool, the mini "Space light-weight experimental system" is formally a project that will accompany the "seedling satellite" to be launched into space next year. This "Unmanned Space Lab" has a "mini" exterior, its height being only two meters and its - ...

日本と中国の宇宙競争が始まる

#### 5/3/2005 - Japan and China Start Space Race

TOKYO, Apr. 30, 2005 - /RIA Novosti, Andrei Fesyun/ - Japan and China have started their space race forty years after the USSR and the USA became rivalries in the discovery of space. It became clear when an updated N-2A rocket, of Japanese design and manufacture, was successfully launched at the Tanegashima Island space center in the Kagoshima - ...

ISS ステータス・レポート:SS05-022

#### 5/2/2005 - International Space Station Status Report: SS05-022

Apr. 29, 2005 - The new crew members of the International Space Station completed their first full work week today. They performed routine maintenance, continued to settle in and practiced photography for the Space Shuttle Return to Flight mission (STS-114). Expedition 11 Commander Sergei Krikalev and Flight Engineer and NASA Station Science Of - ...

ロシアはグローバル電波望遠鏡クエーサを製作

#### 5/2/2005 - Russia Builds Global Radio Telescope Quasar

ST. PETERSBURG, Apr. 30, 2005 - /Itar-Tass/ - The Russian Academy of Sciences has completed an ambitious project to create the radiointerferometric network **QUASAR** in the country. The 40-million-U.S. dollar **interferometre** consists of three remote observatories that form a **global radio telescope** covering an area of 12 million square kilometres an - ...

## Launch News

PSLV は Cartsat-1 と HAMSAT の打上げ成功

#### 5/6/2005 - PSLV Successfully Launches CARTOSAT-1 and HAMSAT

May 5, 2005 - In its ninth flight conducted from Satish Dhawan Space Centre (SDSC) SHAR, Sriharikota, today (May 05, 2005), ISRO's Polar Satellite Launch Vehicle, PSLV-C6, successfully launched the 1560 kg Indian Remote Sensing satellite, CARTOSAT-1, and the 42.5 kg HAMSAT into a 632 x 621 km high polar orbit. This is the highest payload weight tha - ...

ボーイングはデルタ IV, GOES-N 気象衛星の新しい打上げ日程を発表

#### 5/6/2005 - Boeing Announces New Launch Date for Delta IV, GOES-N Weather Satellite

CAPE CANAVERAL AIR FORCE STATION, May 4, 2005 - Boeing [NYSE: BA] announced Monday that the launch of the first of three next-generation Geostationary Operational Environmental Satellites (**GOES-N**) for the National Oceanic and Atmospheric Administration (NOAA) and NASA aboard a Delta IV rocket has been rescheduled for June 23, with a launch window e - ...

最初のベラルーシの衛星が 12 月 5 日打上げ予定

#### 5/5/2005 - First Belarussian Satellite to Lift Off December 5

MOSCOW, MAY 4, 2005 - /RIA Novosti/ - The country's first BelKA satellite will be orbited December 5, reports the Belarussian Embassy in Russia. A Russian-made Dnieper launch vehicle will place this satellite into a 510-515-km orbit. The spacecraft will map the terrestrial surface for five years, beaming down weather forecasts, too. Russia's - ...



### ノルディック衛星社は 2007 年の SIRIUS 4

#### 5/5/2005 - NSAB Selects ILS for Proton Launch of SIRIUS 4 in 2007

STOCKHOLM, Sweden - May 4, 2005 - Nordic Satellite AB (NSAB) announced today that the launch of its SIRIUS 4 satellite will be on a Proton Breeze M booster provided by International Launch Services (ILS). Terms of the contract remain confidential. NSAB is 75 percent owned by SES ASTRA, an SES GLOBAL company (Euronext Paris and Luxembourg Stock - ...

### ILS アトラスは西海岸打上げ計画に NRO 偵察局ミッションを加える

#### 5/4/2005 - ILS Atlas Adds NRO Mission To West Coast Launch Manifest

McLEAN, Va., May 3, 2005 - International Launch Services (ILS), a Lockheed Martin Corp. (NYSE:LMT) joint venture, has signed an agreement with the U.S. Air Force to launch a national security payload on an Atlas V vehicle in 2007 from Vandenberg Air Force Base, Calif. Financial terms were not disclosed. The launch, for the National Reconnaissance - ...

### インドは 2 機の衛星を打上げ予定

#### 5/3/2005 - India to Launch Two Satellites

NEW DELHI, May 2, 2005 - /Xinhuanet/ - India is all set to launch PSLV C-6 from Sriharikota Space Center on May 5, New Delhi TV reported Monday. This will be the first time two satellites will be launched in a single mission from India. The first one is Cartosat I, a 1.5 ton remote sensing satellite which will send 3D images with 2. - ...

### 米空軍と NASA の将来の打上げロケット

#### 5/3/2005 - U.S. Air Force-NASA Future Launch Vehicles

U.S. Air Force-NASA Technology Demonstrator Engine for Future Launch Vehicles Successfully Fired During Initial Full Duration Test May 2, 2005 - An engine developed to demonstrate advanced rocket technologies for future launch vehicles was successfully ignited April 28 at 9:10 p.m. CDT during its test firing at NASA's Stennis Space Center near Bay - ...

### 英スカイラークの最後の打上げ完了

#### 5/3/2005 - Last Mission For Skylark Completed

May 2, 2005 - Today at 05.00 UTC, the Swedish sounding rocket MASER 10 was launched from Swedish Space Corporation's launching facility Esrange, outside Kiruna in the north of Sweden. By that, the British rocket motor Skylark has completed its final mission. MASER 10 reached an apogee of 252 km and a top speed of approx. 2 km/sec. The experiment - ...

### ボーイング、ロッキードはジョイント・ベンチャー打上げサービスを形成

#### 5/3/2005 - Boeing, Lockheed Martin to Form Launch Services Joint Venture

-Lowers Cost to the Government -Maintains Assured Access to Space -Enhances Reliability -Provides Full Cost Visibility CHICAGO, and BETHESDA, MD - May 2, 2005 - The Boeing Company (NYSE: BA) and Lockheed Martin Corporation (NYSE: LMT) have entered into an agreement to create a joint venture that will combine the production, engineering, - ...

### NASA のスペースシャトル打上げ準備レポート:S05-016

#### 5/2/2005 - NASA's Space Shuttle Processing Status Report: S05-016

Apr. 29, 2005 - NASA's Space Shuttle fleet is housed and processed at Kennedy Space Center (KSC), Fla. Discovery (OV-103) Mission: STS-114 - 17th ISS Flight (LF1) - Multi-Purpose Logistics Module Vehicle: Discovery (OV-103) Location: Launch Pad 39B Launch Date: Launch Planning Window: July 13 - 31, 2005 Launch Pad: 39B Crew: Collins, K - ...

### NASA はシャトル飛行再開の新しい日程を発表

#### 5/2/2005 - NASA Announces New Window for Shuttle Return to Flight

Apr. 29, 2005 - NASA announced today July 13 to 31 is the new launch planning window for the Space Shuttle Discovery mission. The new window gives the agency time to do additional work to ensure a safe Return to Flight for Discovery and its crew. Today's announcement follows Space Shuttle Program reviews over the past two weeks. Managers identi - ...

### ロッキードマーチンの最後のタイタン IV がケープカナベラルから機密ペイロードを積んで打上げ成功

#### 5/2/2005 - Lockheed Martin's Last Titan IV From Cape Canaveral Successfully Delivers National Security Payload to Space

End of a Proud Era for Air Force and Lockheed Martin Titan IV Team At Launch Complex 40 CAPE CANAVERAL Air Force Station, Fla., Apr. 29, 2005 - The United States Air Force and Lockheed Martin (LMT:NYSE) wrote the final chapter in a five-decade history at Cape Canaveral tonight with the final launch of a Titan IV B heavy-lift rocket carrying a - ...

## Program News

ロッキードマーチンは SBIR High 衛星のリスク低減テストに成功

### 5/5/2005 - Lockheed Martin Successfully Completes Risk-Reduction Test of SBIRS High Satellite

SUNNYVALE, Calif., May 4, 2005 - Lockheed Martin [NYSE: LMT] has successfully completed a crucial "jitter" test of the Space-Based Infrared System High (SBIRS High) geosynchronous orbit (GEO) satellite, an important step in meeting the critical performance requirements of the nation's next-generation missile warning system. An important and hig - ...

スペース・イメージングはインドのまもなく打上げる Cartosat-1 リモセン衛星の独占販売権を得る

### 5/5/2005 - Space Imaging Has Exclusive Rights to India's Soon-to-Be-Launched CARTOSAT-1 Remote Sensing Satellite

Ongoing Marketing Agreement for Access and Imagery to IRS Satellites Includes CARTOSAT-1 DENVER, May 4, 2005 - /PRNewswire/ - Space Imaging announced today it will soon offer satellite ground station access and sell imagery from Indian Space Research Organization's (ISRO) newest satellite CARTOSAT-1 (P-5). Space Imaging has an exclusive sal - ...

SES アメリコムは Satcom C1 を 14 年運用後退役させる;

### 5/5/2005 - SES AMERICOM Retires Satcom C1 After 14 Years of Service; First-of-Its-Kind Command Receiver Redundancy Insured Customer Access to Bandwidth

PRINCETON, N.J. - May 2, 2005 - SES AMERICOM, an SES GLOBAL Company (Euronext Paris and Luxembourg Stock Exchanges:SESG), announced today that it conducted the last operations on the Satcom C1 satellite, safely de-orbiting the satellite more than 280 km beyond the geosynchronous orbital belt. The Advanced Satcom spacecraft was built with a projecte - ...

グリフィンのもと NASA の転換が進む: ハッブル望遠鏡ミッションの再開を含む

### 5/5/2005 - NASA Changes Underway Under Griffin: Includes Resumption of Planning for Hubble Mission

Apr. 29, 2005 - /FSRI/ - NASA's new administrator, Michael Griffin, has begun making significant changes to the agency's programs, including cancelation of the exploration program's Systems Engineering & Integration (SE&I) procurement. This move appears aimed at re-building the agency's internal engineering responsibilities. He also has canceled ex - ...

NASA は磁気環境計測器のチーム選定を行う

### 5/4/2005 - NASA Selects Magnetospheric MultiScale Instrument Suite Team

May 3, 2005 - NASA selected the Magnetospheric MultiScale (MMS) Instrument Suite team lead by Dr. James L. Burch of Southwest Research Institute (SRI), San Antonio, to work with the Goddard Space Flight Center (GSFC) MMS Project in mission formulation. The proposed cost of the instrument suite for MMS mission formulation was \$140 million. The MM - ...

グラビティ・プローブ B ミッション・アップデート

### 5/4/2005 - Gravity Probe B Mission Update

Apr. 29, 2005 GP-B STATUS AT A GLANCE ===== Mission Elapsed Time: 374 days (53 weeks/12.26 months)  
Science Data Collection: 245 days (35 weeks/8.03 months) Current Orbit #: 5,523 as of 4:00PM PST Spacecraft General Health: Good Roll Rate: Normal at 0.7742 rpm (77.5 seconds per revolution) Gyro Suspension Syste - ...

NASA の次期火星宇宙機が最終チェックのためフロリダに到着

### 5/3/2005 - NASA's Next Mars Spacecraft Arrives in Florida for Final Checkout

May 2, 2005 - A large spacecraft destined to be Earth's next robotic emissary to Mars has completed the first leg of its journey, a cargo-plane ride from Colorado to Florida in preparation for an August launch. NASA's Mars Reconnaissance Orbiter (MRO) is an important next step in fulfilling NASA's vision of space exploration and ultimately sending - ...

カッシーニの特別のイベント 04/21/05 - 04/27/05

### [5/3/2005 - Cassini Significant Events for 04/21/05 - 04/27/05](#)

Apr. 29, 2005 - The most recent spacecraft telemetry was acquired Wednesday from the Goldstone tracking station. The Cassini spacecraft is in an excellent state of health and is operating normally. Information on the present position and speed of the Cassini spacecraft may be found on the "Present Position" web page located at <http://saturn.jpl.nasa.gov> - ...

[ディープ・インパクト・アップデート](#)

### [5/2/2005 - Deep Impact Update](#)

Univ.-led project captures images of Tempel 1 from 30M miles away Apr. 29, 2005 - The university-led Deep Impact project received its first spacecraft-produced images of comet Tempel 1 Monday, marking another step in the craft's journey and providing further insight into the comet it will crash into July 1. The spacecraft's comet sighting - ...

## Science and Exploration News

[地球の反射率—気候変化に及ぼす影響に関するもっとも未知のもの](#)

### [5/6/2005 - Earth's Reflectivity a Great Unknown in Gauging Climate Change Impacts](#)

Newswise — May 5, 2005 - Earth's climate is being changed substantially by a buildup of atmospheric greenhouse gases, but a group of leading climate scientists contends the overall impact is not understood as well as it should be because data are too scarce on how much energy the planet reflects into space. Reflectivity, or albedo, is largely go - ...

[雷からガンマ線？](#)

### [5/4/2005 - Gamma Rays From Thunderstorms?](#)

DURHAM, N.C., May 2, 2005 - /AScribe Newswire/ - Duke University engineers have led the most detailed analyses of links between some lightning events and mysterious gamma ray emissions that emanate from earth's own atmosphere. Their study suggests that this gamma radiation fountains upward from starting points surprisingly low in thunderclouds. Cou - ...

[ワンダフルスターはその熱い性質を現す](#)

### [5/4/2005 - 'Wonderful' Star Reveals Its Hot Nature](#)

May 1, 2005 - For the first time an X-ray image of a pair of interacting stars has been made by NASA's Chandra X-ray Observatory. The ability to distinguish between the interacting stars -- one a highly evolved giant star and the other likely a white dwarf -- allowed a team of scientists to observe an X-ray outburst from the giant star and find - ...

[惑星外の画像](#)

### [5/3/2005 - Image of an Exoplanet](#)

Astronomers Confirm the First Image of a Planet Outside of Our Solar System [1] Apr. 30, 2005 - Among the most essential quests of modern astronomers, taking direct images of planets outside of our solar system is certainly up there among chart-toppers. Obtaining such images of a so-called exoplanet would enable scientists to study in detail - ...

[科学者は地球のエネルギーがアンバランスになっていることを確証](#)

### [5/3/2005 - Scientists Confirm Earth's Energy is Out of Balance](#)

Apr. 29, 2005 - Scientists have concluded more energy is being absorbed from the sun than is emitted back to space, throwing the Earth's energy "out of balance" and warming the globe. Scientists from NASA, Columbia University, New York, and Lawrence Berkeley National Laboratory, Berkeley, Calif. used satellites, data from buoys and computer mod - ...

[火星の水の中を徒渉 / 骨折って進む](#)

### [5/3/2005 - Wading in Martian Water](#)

May 2, 2005 - The European Space Agency's Mars Express spacecraft has been orbiting Mars for over a year. While the high resolution images of the planet's many craters, volcanoes, and other features get the most notice, the spacecraft's seven instruments have also gathered large amounts of data about the planet's atmosphere, geology, and chemistry. - ...

## Technology News

### [5/5/2005 - Inmarsat and Nera Make First BGAN Voice Call Over New I-4 Satellite](#)

May 4, 2005 - Inmarsat and Nera have announced a significant success in their preparation for the launch of the new Broadband Global Area Network (BGAN) service. A major milestone was reached at 11.45am on Thursday 28th April when the first voice call was made from a Nera BGAN terminal over the new generation Inmarsat-4 satellite. The first voi - ...

### [5/4/2005 - Atmel Extends Its FPGA to ASIC Conversion Service for Space Applications](#)

Atmel Provides Radiation Hardened FPGA Replacement With Up to 80% Cost Savings and Shorter Lead-times NANTES, France, May 3, 2005 - /PRNewswire/ - Atmel® Corporation (Nasdaq: ATML), a global leader in the development and fabrication of advanced semiconductor solutions, announced today a new service to convert existing space FPGA-based designs - ...

### [5/4/2005 - Semiconductor Executives Urge Support for University Research Program](#)

SIA Says Focus Center Research Program is Vital to US Tech Leadership SAN JOSE, Calif. - May 3, 2005 - Basic research on advanced microchip technology at 33 U.S. universities is vital to economic growth and national security. This was the key message in a letter sent to the members of the House and Senate Armed Services Committees and Defense - ...

### [5/3/2005 - NASA Science Team Testing Innovative Plasma Technology That Could Propel Future Deep-Space Missions](#)

May 2, 2005 - A team of engineers and scientists led by NASA have begun investigating the physics and performance of magnetic nozzles -- innovative devices that could support development of plasma-based propulsion systems. Such systems could dramatically reduce travel times to Earth's neighboring planets and extend the capabilities of future sp - ...

### [5/3/2005 - Beam Me to Mars](#)

Apr. 26, 2005 - "Are we there yet?" Everyone has faced this exasperating question from impatient companions on a long road trip. Imagine if the trip lasted six months. One way. It takes conventional rockets about six months just to get to Mars. Total roundtrip times can be as long as three years, because an extended stay on the Red Planet is re - ...

### [5/2/2005 - Mars Express Radar to be Deployed in May](#)

Apr. 29, 2005 - Following green light for the deployment of ESA's Mars Express radar, given in February this year, the radar booms are now planned to be deployed in the first half of May. Once the deployment is successful, the Mars Express MARSIS radar will enable the first European spacecraft to orbit Mars to complement its study of the planet - ...

## Personnel News

### [5/4/2005 - DefenseWeb Launches Hiring Initiative to Keep Pace with Record Growth](#)

SAN DIEGO - May 3, 2005 - DefenseWeb Technologies, a premier custom software developer and systems integrator serving Department of Defense (DoD) organizations, today announced a hiring initiative to fill newly created positions aimed at helping the Company keep pace with strong customer demand and record business growth DefenseWeb plans to fill 16 - ...

### [5/3/2005 - Catherine Cesarsky Elected Foreign Associate of the US National Academy of Sciences](#)

Apr. 30, 2005 - Today, at the Annual Meeting of the US National Academy of Sciences, ESO's Director General, Dr. Catherine Cesarsky, is officially inducted into this highly prestigious society. On April 20, 2004, the US National Academy of Sciences selected 72 new members and 18 foreign associates from 13 countries, including Dr. Cesarsky, in r - ...

### **5/3/2005 - APL Names Larry J. Crawford As New Head of Space Department**

May 2, 2005 - Larry J. Crawford, who has spent nearly four decades at APL, is the new head of its Space Department. He succeeds Michael Griffin, who was appointed NASA administrator in April. Crawford now oversees the second-largest department at the Laboratory, with more than 600 specialists tackling some of NASA's and the military's toughest s - ...

### **5/2/2005 - Innovative Businessmen Join X PRIZE Foundation Board of Trustees**

ST. LOUIS - Apr. 29, 2005 - The X PRIZE Foundation today announced the election of three new members to its Board of Trustees: J Craig Venter, Founder and President of the J. Craig Venter Institute and the J. Craig Venter Science Foundation; Eric Anderson, President and CEO of Space Adventures, Ltd; and Takafumi Horie, CEO and President of livedoor - ...

## **Event News**

### **5/6/2005 - Nominations Sought for 2006 Space Technology Hall of Fame**

COLORADO SPRINGS, Colo. - May 5, 2005 - The Space Foundation has received a number of excellent nominations for "down to Earth" technologies to be considered for induction into the Space Technology Hall of Fame. Organizations and individuals are encouraged to submit nominations on or before July 1, 2005, to allow for the rigorous due diligence proc - ...

### **5/6/2005 - Innovative Satellite-based Product Demonstrations to be Presented at ISCe 2005**

LONG BEACH, Calif. - May 5, 2005 - Hannover Fairs USA, organizers of the International Satellite & Communications (ISCe) Conference and Expo, announced today that leading companies within the satellite communications industry will provide a series of "live" product demonstrations highlighting some of today's new and innovative satellite-based produ - ...

### **5/5/2005 - Aeroflex Incorporated to Participate in the CIBC World Markets Annual Communications & Technology Conference**

PLAINVIEW, N.Y. - May 4, 2005 - Aeroflex Incorporated (Nasdaq Symbol: ARXX), a leading designer, developer and manufacturer of automated testing solutions and microelectronics for the aerospace, defense and broadband communications markets, has announced today that it will be presenting at The CIBC World Markets Annual Communications & Technology C - ...

### **5/4/2005 - International Conference Probes the Origins of Life Beyond Earth**

Hamilton, ON. May 2, 2005 – International scientists will gather at McMaster University for the first major Canadian conference devoted to the origins of life in the solar system and beyond. The conference, to be held from May 25 to 28, is organized by McMaster's Origins Institute in partnership with the Canadian Space Agency. Astrobiology and - ...

### **5/2/2005 - NRAO Astronomer Wins Max-Planck Research Award**

Apr. 28, 2005 - Dr. Christopher Carilli, a National Radio Astronomy Observatory (NRAO) astronomer in Socorro, New Mexico, has been chosen to receive the prestigious Max Planck Research Award from the Alexander von Humboldt Foundation and the Max Planck Society in Germany. Carilli, a radio astronomer, and German particle physicist Christof Wetter - ...

### **5/2/2005 - NASA Glenn Launches Public Tour Program**

Apr. 29, 2005 - NASA Glenn Research Center's Visitor Center will launch a new tour program that allows the general public an up-close and behind-the-scenes look at some of the Center's world-class research facilities. The free one-hour tours will be offered throughout the spring and summer on the first Saturday of the month. The facility tours w - ...

### **[5/2/2005 - JPL Open House: An Invitation to the Solar System and Beyond](#)**

Apr. 29, 2005 - NASA's Jet Propulsion Laboratory in Pasadena, Calif., invites the public to share the "Spirit of Exploration" during its Open House on Saturday and Sunday, May 14 and 15, from 9 a.m. to 5 p.m. Visitors will go behind the scenes to learn about exciting missions to study the solar system, the universe, and our home planet. Once in - ...

### **[5/2/2005 - Life for Joe Veverka: The Cosmos, Cooking and Bel Canto](#)**

ITHACA, N.Y. - Apr. 27, 2005 - /by Larry Klaes/ - When Joe Veverka celebrated his 60th birthday in 2001, the Department of Astronomy came up with a novel gift: an open ticket to see any opera performance anywhere in the world. But before Veverka and his wife, astronomy researcher Ann Harch, could take advantage of the gift, both of their mother - ...

## **Featured Company**

### **[Aeroflex Colorado Springs](#)**

Aeroflex Colorado Springs is a supplier of integrated circuits and custom circuit card assemblies. We supply a broad range of standard products for space applications including RadHard microcontrollers logic programmable logic FPGAs 4M and 16M RadHard-by-Design memory 4M 8M and 16M QCOTSTM memory serial communication interfaces for MIL-STD-1553 1773 RadClock™ and an LVDS family of products. Our RadHard ASICs handle design complexities up to 3000000 usable gates. Strategic RadHard™ technique offers advanced technologies down to 0.6µm and are RadHard to 1 Mega rad while our Commercial RadHard™ offers a 0.25µm process guaranteed to 300Krad(Si). We also offer Circuit Card Assembly capabilities which consists of full assembly test and coat in a high mix/low to medium volume operation.

### **[ATK - Alliant Techsystems Inc. - Mission Research - Microelectronics Division](#)**

MRC Microelectronics, a division of Mission Research Corporation, is an industry- leader in microelectronics research, engineering services, and product development of semiconductor devices for space, weapons, and harsh environments. With roots firmly entrenched in radiation effects research, the Albuquerque-based Division has diverse expertise extending from analysis and test to developing next generation, radiation hardened FPGAs, ASICs, MCMs and SOCs.

### **[Maxwell Technologies, Inc.](#)**

Maxwell Technologies is a leading developer and manufacturer of innovative, cost-effective energy storage and power delivery solutions.

Our radiation-mitigated microelectronic products include power modules, memory modules and single board computers for applications in aerospace.

Our proprietary RAD-PAK® shielding technology allows for powerful, low-cost off-the-shelf components to be combined with the level of radiation shielding required for the orbit or environment in which satellites or spacecraft are to be deployed.

### **[BAE Systems - IEWS / ADS - Advanced Digital Systems](#)**

The Advanced Digital Systems (ADS) group in Manassas, Virginia, is a center of excellence in Space Electronics prime contract and subcontract management, systems integration and test, software and hardware development, and complete integrated product support. ADS has developed advanced space based applications for missions such as the Mars Pathfinder and ROVER programs, the Cassini mission to Saturn, the Globalstar communications constellation and the Asia Cellular System (ACeS) Program.

### **[Texas Instruments - Military/Space Semiconductors](#)**

Texas Instruments Military Semiconductor Division (CAGE Code number 01295) was created in 1978 to serve the special requirements of the Military customer. Today, we are one of the world's largest ISO 9001 certified broad-line suppliers offering products such as: Digital Signal Processors, Analog & Mixed-Signal, FIFOs, Programmable Logic, Digital Logic and products for the Military and Space industries. Process

standards which we support include: MIL-PRF-38535 (QML) Class Q and V, Standard Microcircuit Drawings (SMD), MIL-STD-883, Class B compliant product, and military temperature range, commercial processed product.

---